

平成25年度

さらなる飛躍への挑戦!!

高知県の財政

- 平成25年度一般会計当初予算
- 5つの基本政策に基づく県づくり



高知県

1 平成25年度一般会計当初予算

～課題解決先進県に向けて！さらなる飛躍への挑戦!!～

1 課題解決先進県を目指した取り組みの推進

①南海トラフ巨大地震対策の抜本強化・加速化 197億円

新たな行動計画のもと、避難路や津波避難タワーなどの避難場所の整備を加速して津波避難対策の仕上げに取り組むとともに、総合防災拠点の整備など初動・応急段階での事前対策を進めます。

②「第2期産業振興計画」の着実な推進 165億円

移住促進の抜本強化や地産外商のさらなる推進を中心とした、5つの改定ポイントで第2期産業振興計画をバージョンアップします。

③「第2期日本一の健康長寿県構想」の推進 490億円

保健分野では生活習慣病対策の強化、医療分野では医師確保・周産期医療対策の充実、さらに福祉分野ではこうち支え合いチャレンジプロジェクトや青少年の非行防止対策を推進する新たな取り組みを充実させ、第2期日本一の健康長寿県構想をバージョンアップします。

④目標達成に向けて「高知県教育振興基本計画・重点プラン」の推進と県立大学の改革 133億円

「知」「徳」「体」の取り組みの継続・徹底とともに、思考力・表現力を高める取り組みや健康的な生活習慣の定着に向けた教育を充実。また、生徒指導上の諸問題の改善に向けて外部人材の活用等による取り組みを充実するとともに安全教育プログラムに基づく防災教育を一層推進します。

⑤遅れた本県のインフラ整備を大幅に加速 847億円

国の経済対策による補正予算に積極的に対応し、県経済の活性化や県民の安全安心につながる「命の道」の整備、河川堤防や学校施設の耐震化等事前防災・減災対策を大幅に加速化します。

⑥中山間対策の抜本強化 207億円

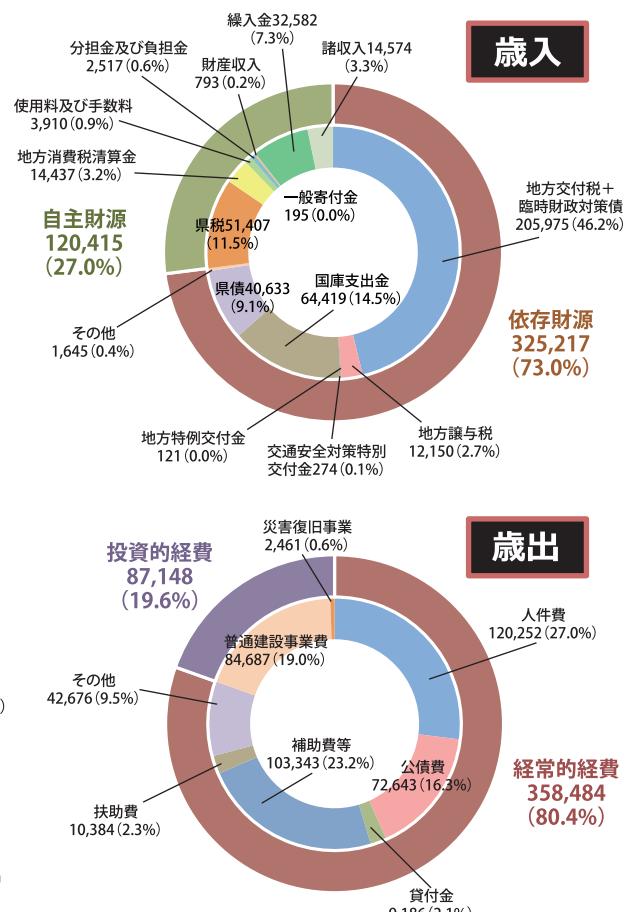
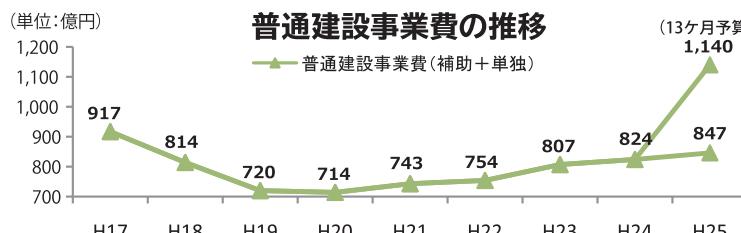
集落活動センターを中心に、過疎化、高齢化が進む中山間地域の生活を守り、産業をつくるための対策を抜本強化します。

当初予算額 4,456億円

- 5年連続対前年度予算増(前年度比+115億円)
- 当初予算が4,400億円を超えるのは8年ぶり
- うち国の経済対策に伴う地域の元気臨時交付金
(地域経済活性化・雇用創出臨時交付金)を100億円計上

普通建設事業費 847億円

- 5年連続対前年度予算増(+23億円)
- 平成23年度以降3年連続で800億円台を確保
⇒当初予算に3月補正(経済対策分)を加えた普通建設事業費の13ヶ月予算 **1,140億円(+316億円)**
- ※普通建設事業費が1,000億円を超えるのは、H16年度(1,069億円)以来



2) 南海トラフ巨大地震対策を大幅に加速しながらも、財政の健全性を確保

歳入の確保・歳出削減の取り組み

- 県税と地方交付税等の減により一般財源は減少しました。

2,951億円(前年比△35億円、△1.2%)

- こうした中において、

- ①行政のスリム化の推進
- ②国の経済対策を活用した有利な財源の活用
- ③課題解決先進枠を活用した積極的な事務事業の見直し

などにより、歳入の確保と歳出の削減に積極的に取り組みました。

- 一方、南海トラフ巨大地震対策をはじめ、直ちに講すべき対策に積極的に対応

その結果

- 財源不足額は141億円(退職手当債除き101億円)

それでもなお

財源不足額への対応

- 南海トラフ巨大地震対策等の今後の財政需要を見据え、退職手当債を40億円発行します。

- 財政調整的基金の取り崩しを抑え、将来への備えを確保します。



県債残高を増やすことなく、速やかに実施すべき対策を加速

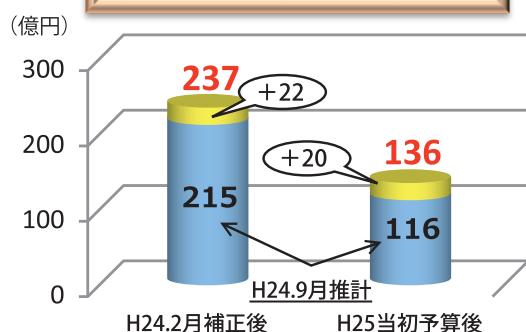
財政調整的基金残高は
昨年の9月推計比20億円増
●H24.9月収支見通し時116億円
→当初予算編成後のH25年度末見込み136億円

県債残高は6億円減少 ※臨時財政対策債を除く
●H24末見込5,090億円
→H25未推計5,084億円
(H7年度末5,549億円を下回る)

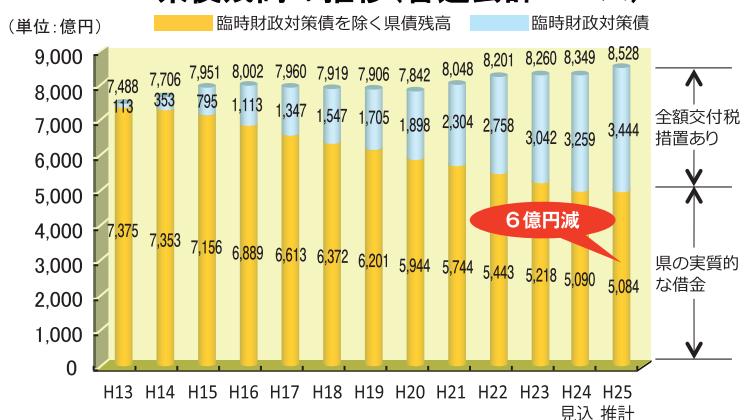
基金残高と県債残高のバランスを取りながら、今後も安定的な財政運営に取り組む。

H24年度予算の執行段階での精査等により、
基金の取崩(26億)を中止。当初見込以上の
基金残高を確保

予算編成後の財政調整的基金残高



県債残高の推移(普通会計ベース)



※ 臨時財政対策債
本来地方交付税で措置されるべき額について、国の財政事情が厳しいことから、臨時に地方債として配分されているもの。後年度、元利償還金の全額が地方交付税措置される。

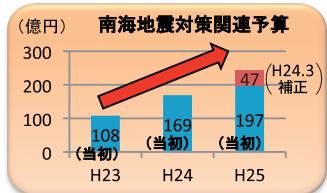
2 5つの基本政策に基づく県づくり

1 南海トラフ巨大地震対策の抜本強化・加速化 197億円(前年度比+28億円)

①地震に強い人づくりのために ~県民みんなで地震に備える~

○県民みんなが正しく知り行動する

- ・啓発冊子「南海地震に備えちよき」の新想定を踏まえた改訂、配布します。
- ・起震車を購入します。
- ・防災士を養成します。
- ・消防団の安全装備品の整備支援を行います。



②被害を軽減するために ~予防策を講じて被害を最小化する~

○災害に備える

- ・防災教育副読本の活用など安全教育プログラムに基づく防災教育を徹底します。
- ・診療情報を保全するシステムを構築します。

○揺れに備える・津波に備える

- ・津波避難シェルターの具体的な整備に向けた地質調査及び実施設計を行います。
- ・保育所、社会福祉施設等の高台移転に向けた取り組みを支援します。

○火災に備える

- ・石油基地等の地震・津波対策の検討を行います。

③応急対策の速やかな実行のために

～救助救出と被災者救護活動を行い、被害のさらなる拡大を防ぐ～

○早期の救助救出と救護を行う

- ・総合防災拠点の整備に着手します。
- ・消防防災ヘリの複数機運行体制を整備します。
- ・災害対応型給油所の整備を促進します。
- ・災害時の医療救護体制の整備、医薬品供給体制の調査を行います。
- ・警察署等に可搬式発電機を整備します。
- ・緊急用ヘリコプター離着陸場を整備します。
- ・県のホームページを再構築し、情報の収集・伝達対策を行います。
- ・土木事務所等に衛星携帯電話を整備します。



○被災者の支援を行う

- ・避難所運営マニュアルを改訂します。
- ・災害時要援護者支援体制構築のためのガイドラインをバージョンアップします。
- ・外国語版南海地震啓発パンフレットを作成します。
- ・福祉保健所の災害時対応機能の維持及び市町村支援用の資機材を整備します。
- ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルを作成します。

○輸送手段を確保する

- ・新想定にも対応した港湾BCPを改訂します。
- ・防災拠点港・漁港・道路橋梁の耐震化を促進します。

④着実な復旧・復興のために ~巨大災害から一日も早く立ち直る~

○被災者の生活環境を確保する

- ・災害廃棄物処理計画作成のための現地調査及び実施計画を策定します。

○事業活動を継続する

- ・事業継続訓練マニュアル作成及び訓練セミナーを開催します。

県民の安全・安心の確保！

2) 経済の活性化 165億円(前年度比+6億円)

5つの改定のポイント

◆ポイント1

移住促進策の抜本強化

～移住の促進により、地域や経済を活性化～

・アクティブな情報発信

新たなコンセプトコピー・プロモーションビデオの作成と各種メディアを通じた情報発信を行います。

・ターゲット別のプロモーション

高知県オリジナルの「幸せ移住パッケージ」による職・住・趣味の情報の一体的な提供を行います。

・きめ細かな移住者のフォローアップ

移住・交流コンシェルジュの増員による受入体制強化(4人→6人)、市町村の専門相談員の充実、地域移住センターの普及に取り組みます。

◆ポイント2

力強い第一次産業の確立と地産外商のNext Stageに向けた展開

～魅力ある農林水産物や加工品を全国・海外に～

・地産外商公社のプロモーション部門や外商部門の強化

体制の強化により地産外商や「移住、観光、県産品」のプロモーションを強力に推進します。

・ユズを中心とした海外展開

欧州での縦断的なユズ商談会の開催を通じた、さらなる認知度の向上と海外への販路開拓を推進します。

◆ポイント3

力強いものづくり産業への体质強化

～ものづくりの地産地消のさらなる徹底や震災に強い産業基盤づくりなどにより、本県製造業の競争力を強化～

・企業立地の抜本強化と団地開発の加速化

企業立地促進補助金、コールセンター等立地促進補助金の大幅な拡充、大規模コールセンター誘致へ新たな支援、企業立地の受け皿となる新たな工業団地の開発を加速((仮称)高知一宮団地の整備に着手)します。

・成長分野研究会発等の有望プランに対するパッケージ支援

◆ポイント4

地域が主体となった観光振興の展開と戦略的な誘客活動の一層の推進

～400万人観光、さらにその先の435万人観光を目指して取り組みをステージアップ～

・広域観光組織を中心として実施する地域博覧会を支援

新たな補助制度の創設、とさ旅セミナーの活用を通じて広域的な観光振興に関する取り組みを支援します。

・戦略的プロモーションの展開

首都圏マスメディアの情報発信の強化、テレビCMを活用した近隣県への週末イベント等の告知を行います。

・映画「県庁おもてなし課」を活用したプロモーション強化と誘客・周遊促進の仕掛けづくり

ロケ地マップ、ロケセットを活用し、誘客を強化します。

◆ポイント5

さらなる実践者の広がりと実践力の向上に向けた産業人材の育成強化

～全国一学びの機会が多い県を目指して～

・土佐まるごとビジネスアカデミー(土佐MBA)のパワーアップ

カリキュラムの多様化・高度化を図り、高知大学が実施する「土佐フードビジネスクリエイター人材創出講座(土佐FBC)」の開設の支援をします。

③ 日本一の健康長寿県づくり 490億円(前年度比+73億円)

① 県民自らが病気を予防し、生涯を健康に暮らす【保健分野】

○ 安心して妊娠・出産できる環境の整備と母子保健の基盤強化

- ・NICU、GCU、産科病床等の増床のための機器・施設整備、周産期医療従事者の待遇改善、総合周産期母子医療センターへの運営費を支援し、**周産期医療提供体制の再構築を図ります。**
- ・妊婦健康診査検査項目の拡大等による医学的管理の徹底、ハイリスク妊産婦等への保健指導の強化、妊婦自身の主体的な健康管理の意識の啓発を行い、**早産予防を目的とした母体管理の徹底を行います。**

○ 子どもの頃からの健康的な生活習慣定着の推進

- ・「よさこい健康プラン21」の重点的な取り組みである子どもの頃からの健康的な生活習慣定着のため、教育委員会や学校と連携した取り組みを推進します。

○ 働き盛りの健康づくりの推進

- ・脳血管疾患、心疾患の最大リスク要因である**高血圧への対策**を実施します。
- ・喫煙をやめたい人への支援体制を充実し、**たばこ対策**を推進します。
- ・**がん検診の受診率の向上**のため、未受診者への再勧奨と利便性向上の取り組みを強化します。

② 県民とともに医療環境を守り育てる【医療分野】

○ 医師・看護職員確保に向けた取り組みのさらなる強化

- ・後期研修医の確保及び資質向上への支援を行います。
- ・県内の周産期医療従事者の確保のため、県内で助産師として就労を志す学生への奨学金制度を継続します。

③ ともに支え合いながら生き生きと暮らす「高知型福祉」の実現【福祉分野】

○ ともに支え合う地域づくり

- ・住民同士がつながり、地域コミュニティの活動を活性化させる取り組みや、地域全体で見守り支え合う「小地域見守りネットワーク」の構築を官民一体で展開し、一人暮らしであっても、地域全体で見守り、支え合う地域づくりを推進します。

○ 高齢者が安心して暮らせる地域づくり

- ・特別養護老人ホームの入所待機者解消に向けた施設整備と人材確保を推進します。
- ・平成25年10月に開催する全国健康福祉祭こうち大会「ねんりんピックよさこい高知2013」の成功に向け、全力で取り組みます。

○ 障害者が生き生きと暮らせる地域づくり

- ・医療的ケアを必要とする在宅の重度障害児者が短期入所サービス利用した際の助成や、入院中のヘルパー利用に対して助成することにより在宅生活を支援します。

○ 次代を担うこども達を守り育てる環境づくり

- ・非行防止対策ネットワーク会議(仮称)を立ち上げ、夜間の少年見守り・声かけ事業の効果的な実施方法や関係機関・主任児童委員等との連携方法などの検討を行い、青少年の非行防止対策を推進します。

4) 教育の充実と子育て支援 133億円(前年度比+6億円)

○学力向上に向けた取り組み

- ・思考力や表現力を高める対策の重点化と学力定着の取り組みの継続・徹底を行います。

○体力・運動能力の向上に向けた取り組み

- ・「よさこい健康プラン21」との連携による取り組みの充実を図ります。

○生徒指導上の諸問題の改善に向けた取り組み

- ・学校経営の中に生徒指導の視点を取り入れ抜本改善を図ります。

5) インフラの充実と有効活用 847億円(前年度比+23億円)

- ・道路関係予算に重点配分し、「命の道」の整備などを加速化します。

- ・河川・海岸堤防の耐震化など南海トラフ巨大地震対策を加速化します。

- ・第一次産業の基盤整備をはじめ、引き続き遅れた社会基盤の整備を促進します。

6) 中山間対策の抜本強化 207億円(前年度比+26億円)

○集落活動センターへの支援の充実強化

- ・高知ふるさと応援隊の支援を行います。
- ・集落活動センター等への超高速ブロードバンド整備を支援します。
- ・市町村が整備するシェアオフィスへの入居の促進と、入居事業者の活動の支援を行います。

○農林水産物や加工品等を外商につなげる取り組みを推進

- ・県内量販店等と事業者・生産者による商談機会の提供などを行います。

○攻めと守りのバランスのとれた総合的な鳥獣被害対策を推進

- ・鳥獣に強い集落づくりを継続して取り組みます。
- ・わな配布による捕獲の強化を図ります。

○移動手段の確保に向けたきめ細かな仕組みづくりへの支援

- ・広域的幹線的バス路線の運行への支援を行います。
- ・乗合タクシー等の実証運行への支援を行います。



私たち四国銀行は
地域の皆さんとともに歩んでまいります。

四国銀行



島崎和歌子

TOMORROW

あしたを元気に! ビビッドン・バンク

高知銀行

<http://www.kochi-bank.co.jp/>

JAバンク高知



農する人と
食する人の
ゆたかな暮らしを



JAバンク高知は応援しています

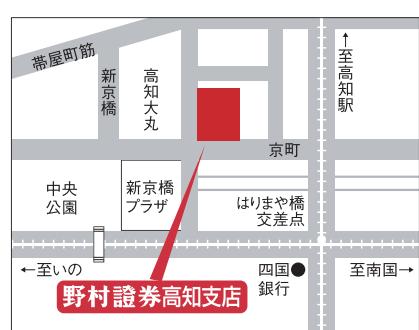


それ、
野村にきいてみよう。

野村證券

NOMURA

高知支店 〒780-0822 高知市はりまや町1-2-6(高知大丸東隣)
tel.088-823-3311 <http://www.nomura.co.jp/>



高知県

高知県財政課 TEL:088-823-9302 E-mail : 110401@ken.pref.kochi.lg.jp

ホームページではこのパンフレットの内容のほか、高知県財政に関する情報をご覧いただくことができます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110401/>



このパンフレットは宝くじの収益金の一部で作成しています。 高知県

●このパンフレットは再生紙を使用しています。